発行／松前町
編集／広報編集委員会
発行日／平成25年5月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎089-985-2111(代)

行ってこーわい 会ってこーわい

ボランティアグループ「タンポポ」

観光ボランティアで韓国の人との交流を深める

No. 56

「※オソオセヨ！オディロカシムニッカ？」と笑顔で出迎えているのは、土居京子さん＝大溝＝をはじめとするボランティアグループ「タンポポ」の皆さんです。韓国から松山へやって来た観光客を無事に目的地まで送るため、無料送迎バスまでの道案内を行い、記念品を配布しています。

もともとは、世間の韓流ブームから韓国に興味を持ったという土居さん。松山まで韓国語を習いに行っていましたが、「長く続けて学んでいきたい」との思いから、平成19年にタンポポを立ち上げ、語学サークルをはじめました。その半年後にはじめたのが、空港での観光ボランティアです。それ以降、正月でもお盆でも関係なく、メンバーの誰かは欠かさずに空港へ出迎えに行っています。一時期、来日する人が減少し、出迎えに行ってもほとんど観光客がいないということもありました。しかし、それでも今まで空港でのボランティアを続けることができたのは、「韓国の皆さんと交流することが楽しいと思えるから」と、土居さんは笑顔で話します。

土居さんたちの笑顔は、韓国から国境を越えて観光に来た人たちの不安な心を溶かし、お互いの交流を深めるきっかけとなっています。

1．2　到着ロビーで観光客に声をかけるタンポポの皆さん。写真中央が土居さん
※「ようこそいらっしゃいました！　どこに行かれますか？」

▼編集後記

ずっと何かを続けている人のお話は、仕事を忘れて、ずっと聞いていたいステキなものばかりでした。それに対して、何でも続かずに、すぐにやめてしまっている自分…。お話を聞いて、反省することも多々ありました。でも継続をやめたからといって、終わりではありません。「継続」の対義語は「中断」ということは、気持ち一つで、もう一度継続できるはず。長い中断期間でしたが、今度こそずっと続けたいものです。（松田）

4月から広報を担当することになりました。一つひとつの出来事が新鮮で不安で、ドキドキの毎日を送っています。新生活が始まった皆さんも同じような気持ちではないでしょうか？

これから松前の皆さんのたくさんの笑顔に出会えるように、町を走り抜けたいと思います。よろしくお願いします。カメラを持って走っている姿を見かけたら、声を掛けてくださいね。（久保）

命の鍵を握っているのはシロアリです。
地震の際、シロアリ被害を受けた建物は倒壊の危険が増し、人命が失われる恐れがあります。
シロアリに喰われる前に！
友清白蟻 ☎(089)978-2630

有料広告募集中

掲載場所	裏表紙の最下段
広告料	20,000円／枠（1カ月）
大きさ	縦40ミリ×横60ミリ
カラー	フルカラー

問総務課広報情報係 ☎985-4132